

- ・平成20（2008）年11月12日（水）
- ・行程 海野宿、佐々木家・千曲川
- ・参加 94名
- ・研修の概要

当日は、民家園を出発し関越道、上信越道などを經由して、午前中は「<sup>うんの</sup>海野宿」を見学しました。

海野宿は、江戸時代初期に北国街道の宿駅として開設され、うだつ、海野格子と呼ばれる長短2本の組み合わせが美しい格子戸、旅籠屋の出桁造りなど、宿場町の建物の様子を見ることができます。



バスを降りて海野宿へ



立派なうだつが目立つ街道筋

海野宿を散策後佐久平駅近くの「佐久乃おぎのや」で名物の“釜飯弁当”の昼食後、佐々木家を訪問して、ご当主から懇切丁寧な説明をしていただきながら、佐々木家の歴史その他について学習し、帰途につきました。



昼食場所「佐久乃おぎのや」



ご当主佐々木嘉幸さんから説明を受ける  
(編集委員 11期 水曜 羽石)